

メタバース ヨコスカ

仮想空間
を旅
しよう。

横須賀を「もっと」知ってほしい。
スカジャン発祥の地のドブ板通りを、
記念艦「三笠」を、よこすか海軍カレーや
ヨコスカネイビーバーガーといったグルメを、
砲台のあった頃の猿島を。もっともっと知ってほしい。

そんな思いをこめて、横須賀をテーマとした
仮想空間「メタバース・ヨコスカ」を
この秋オープンしました。

見れば、きっと行きたくなる。
知れば、もっと体験したくなる。
想像を超える新しい名所、
「メタバース・ヨコスカ」にどうぞご期待ください。



🔍 メタバースヨコスカ



横須賀集客促進・魅力発信実行委員会

【事務局】 横須賀市文化スポーツ観光部観光課
TEL 046-822-8124 (平日 9:00 ~ 17:00)

<https://metaverse-yokosuka.com/>

VR CHAT

メタバース・ヨコスカは仮想空間で世界中のユーザーと交流できるソーシャルVRプラットフォーム、VRChat を活用しています。VR上で活動する多くのクリエイターとともに、コミュニティの一員として情報発信に取り組みたくて予定中です。



対応機種: Meta Quest(Quest, Quest 2) / Windows PC / ゲーミングPC+Steam VR対応VRヘッドセット
OS: Meta Quest, Windows PC(デスクトップモード、PC VR)
の対応デバイスがサポートされています。 www.oculus.com

metaverse
yokosuka



メタバースヨコスカ概要



メタバースを活用した都市魅力の発信や、
観光PRを目的とした事業をスタートしました。

- 1・「ドブ板&三笠ワールド」オープン
- 2・横須賀らしさを詰め込んだ、
アバター・3Dスカジャン・3Dアイテム を無償配布
- 3・「猿島」オープン



ワールド

別次元の世界



VRのプラットフォームの中には、いくつかのワールドがあります。個人が作ったものを自由にアップロードできて、誰でも遊びに行けます。謎解きワールドや、ホラーワールドなど種類は様々です。

アバター

活動するためのツール



ユーザーがアバターとなってワールドにログインします。人型だけでなく、動物・宇宙人・物などありとあらゆるアバターが存在しています。

アイテム

服・グルメ等



アバターに着せるための洋服は、季節ごとに変えたり、ワールドによって変えたりするため、沢山の人が着替えながらメタバース内を楽しんでいます。最近ではファッション業界も進出してきています。

VRユーザー数

VR機器を持っていて
楽しんでいる人の数

世界中で**1億7,100万人**（推定） eMarketerの調査より
2022年の消費者向けVRヘッドセットの販売台数は、
世界的な景気低迷があったにもかかわらず、合計**1,549万台**
<https://www.xrtoday.com/virtual-reality/virtual-reality-statistics-to-know-in-2023/>

市場規模

VR市場

2025年までに**約12億5,000万ドル**に達すると予想
Emerged Researchより
<https://www.xrtoday.com/virtual-reality/virtual-reality-statistics-to-know-in-2023/>

VRChat

アクティブユーザー数

2019年後半までの同時接続数は7,500人～8,000人程度でしたが、コロナ渦において利用者数が急増し、2022年1月1日には
同時接続ユーザー数が過去最大の**約42,000人**に到達
Mogura VR Newsより <https://www.moguravr.com/vrchat-16>

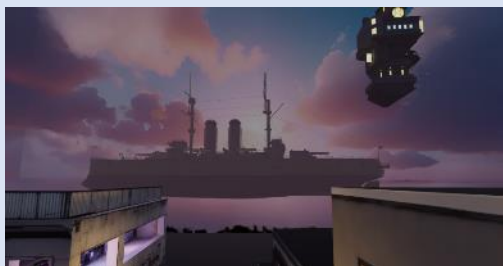
メタバースヨコスカ 全体像

メタバース空間 → ワールドの作成・アバターの活動

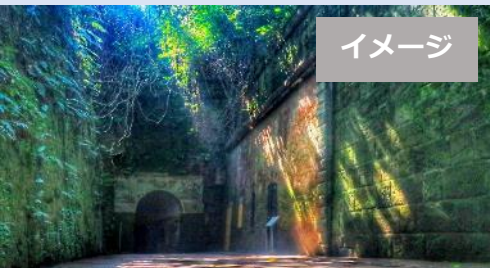
ドブ板



三笠公園



猿島



公開スケジュール

ワールドを順次公開し、
その都度お披露目イベントを行う。

10月 ドブ板&三笠OPEN

12月 猿島OPEN

2月 「みかさロボ」
猿島ワールドに登場予定

リアル → 広報・PR・来訪につなげる

パンフレット



鉄道広告



教育

メタバースヨコスカ
EDUCATION
Unity&Blender教室
11月開始

コラボ

横須賀美術館
「日本の巨大ロボット群像」展
特別展示

WEB → アバター・アイテムの配布

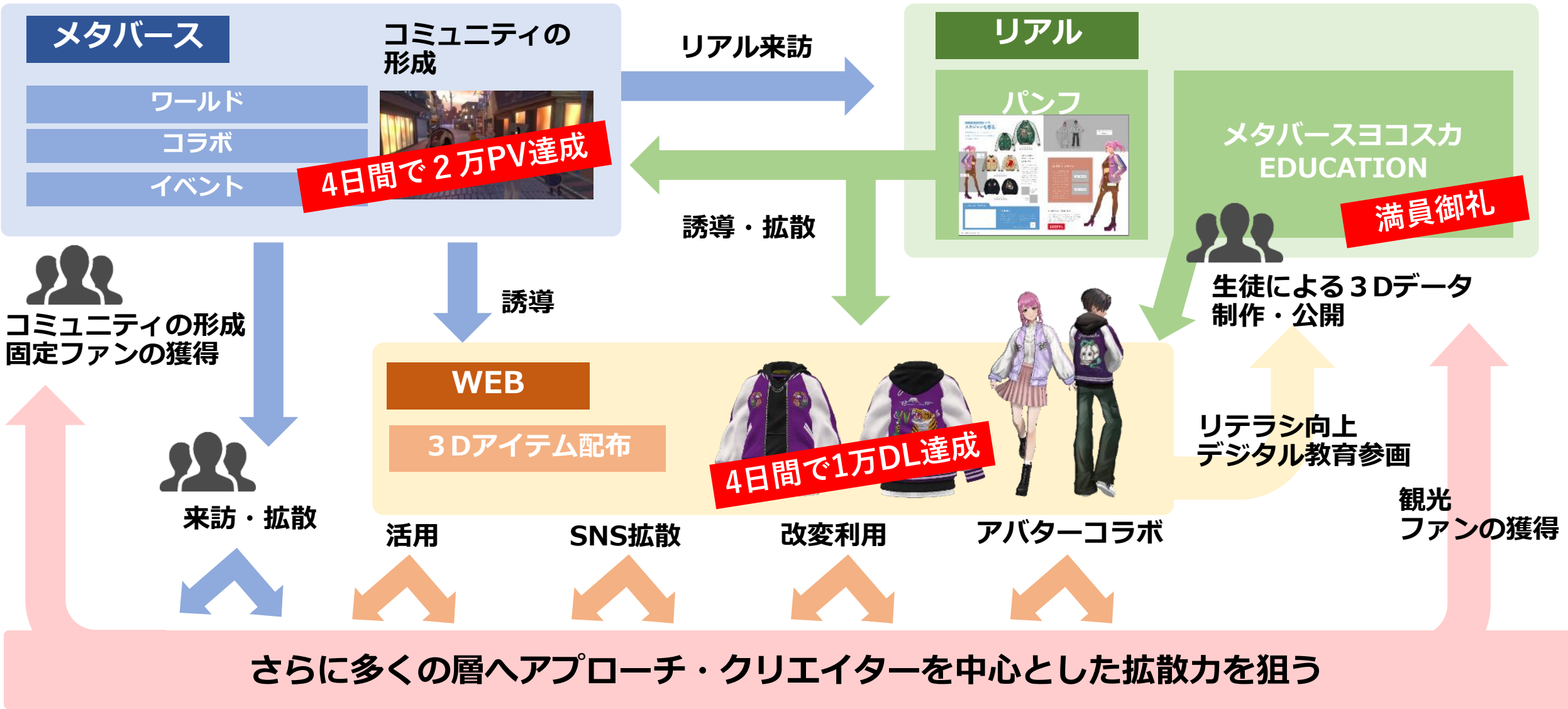
3Dライブラリ

アバター・アイテムの配布

横須賀らしい「スカジャン」「カレー」「バーガー」や、
アバターを配布し、メタバース空間で楽しめるアイテムを
提供。



発展普及イメージ



都市魅力の発信 **観光PR** を目指す

Dobuita & Mikasa World



ワールドの特徴

・現実をそのまま再現したものではなく、少し未来のヨコスカをイメージ。ふらりと立ち寄ると少し遊べる、自然とコミュニティが出来上がる。そんなワールドを目指しています。

- ・ MetaQuest対応（ヘッドセット単体対応）
- ・ 横須賀ご当地グルメを食べられる仕掛けや、スカジャンの展示があります。
- ・ 数多くのクリエイターとコラボしています。
- ・ ワールドは、いろんな方へ開放しています。



Dobuita & Mikasa World 楽しみ方 グルメ編



ヨコスカネイビーバーガーはユーザー作って食べることができる仕掛けがあります。



よこすか海軍カレーも食べることができ、食べ終わると笑ってしまう面白い仕掛けがあります…！

Dobuita & Mikasa World 楽しみ方 スカジャン屋さん編



ドブ板通りにあるスカジャン屋さんは、3DモデルとVRoidモデルのコーナーがあります。
自分だけのスカジャンコーデを探してみてください。





記念艦「三笠」と、戦艦三笠を参考にモデリングした、少し浮いている三笠を探索できます。



三笠公園ステージも出現
このステージは、どなたでも自由に使うことが可能です。
ライブ、配信など申請なしでお使いいただけます。
お知らせいただいた場合には、公式アカウントにて告知の
お手伝いをいたします。

無償配布アイテム



VRoidアバター

メンズ/レディース2種類
柄11種類×カラー10種類



スカジャン3Dモデル

メンズ/レディース2種類
柄+カラー 16種類
対応アバター 15体

メンズ内容物

- ・スカジャン
- ・パーカー
- (単体では使えないようになってます)
- ・カーゴパンツ
- ・スニーカー
- ・アクセサリ

レディース内容物

- ・スカジャン
- ・インナー
- ・スカート
- ・ブーツ
- ・スニーカー
- ・アクセサリ



グルメ

対応アバター

対応アバター（全20体） それぞれにフィットしたスカジャンを無料配布。
オリジナリティのあるスカジャンを、難しい操作なく着替えることができる状態で配布することで、よりたくさんの方に楽しんでもらいたいと考えています。



森羅
©mio3io



水瀬
©mio3io



ドラゴニユート・ヴラウ
©rokota



まめひなた
©もち山金魚

メタバーズヨコスカ反響



【コラボ】
現実に販売している服の3Dアイテムを販売しているBEAMS様とコラボ。スカジャンを合わせてPR。その他にもVRゲーム会社、メタバーズ参入企業から多数お声がけがあり、大丸松坂屋とのコラボを実施。



【メディア】
リリース当初はWEBメディア中心だったが、スカジャンを着たVTuberなどの露出が増えており、全体では78件以上、そのうちVtuberによる露出は38件となっている。

11/20 NHKおはよう日本
1/9 NHKひるまえホット



神奈川県横須賀市は、インターネット上の仮想空間「メタバーズ」で、市内の観光スポットを紹介する取り組みを始めました。

「メタバーズヨコスカ」には、飲食店やアパレルショップが並び、スカジャン発祥の地とされる商店街、「ドブ板通り」と、日露戦争で連合艦隊の旗艦だった戦艦「三笠」が保存されている公園が、近未来風にアレンジされて再現されています。

利用者は「アバター」と呼ばれる自分の分身を操作して自由に行動することができ、「メタバーズヨコスカ」では、名物の海軍カレーやネイビーバーガーを食べたり、アバターに好きなスカジャンを着せたりできるということです。

放映を受け、地元企業からもコラボの打診を受けており、現在調整中



メタバーズヨコスカ第2弾 猿島ワールド



2023年12月28日
第二弾として、「猿島ワールド」をオープン

猿をモチーフにした武器を使用したゲームワールド。
VTuberやゲーム実況向けのワールドとなっており、
楽しみながら地形を知ることができる。

部分的にフォトグラメトリなどを活用しながら、島全
体のサイズはすこし小さく表現しているため、実際の
猿島とは違う箇所が多くあるが、全体的な雰囲気は猿
島そのもの。
メタバーズ感の演出として、2500m上空に存在する



2023年2月9日

第3弾として、「猿島ワールド」をアップデート

横須賀出身・在住のマクロスなど数多くのアニメ作品を手掛けている、メカニックデザイナー宮武一貴氏に、横須賀に現存している記念艦「三笠」を變形させたロボを制作。

美術館での展示に合わせ、猿島ワールドにロボを出現させ、合わせて美術館内の展示では、デザインラフ画の原画を展示する予定



ご清聴ありがとうございました



メタバース
ヨコスカ

仮想空間を旅しよう。

事務担当 横須賀市文化スポーツ観光部観光課 担当 小山田・久水 046-822-8568